

いのちの言の葉2011

富山県教育委員会平成23年度いのちの教育総合支援事業

「見えない世界を生きる」

高岡市立横田小学校

平成23年6月14日実施

【いのちの先生】

田口 明美先生

・全盲の鍼灸マッサージ師

【授業の概要】

- 1 両親の子育て(障害(先天盲)で生まれた私への接し方)
- 2 現在の生活と趣味
- 3 前向きに生きることの喜び

息子へ

自分の命も、皆の命も大切に思える人になってください。これから色々な事で、悩んだり、時には苦しい事もあると思いますが、前向きな考えで乗り越えられることがあります。つらいと思った時に、孤独にならないでくださいね。皆、同じような体験をして、成長していきます。誰かに頼ったり、頼られたりしながら、成長してってください。

お父さん・お母さんへ

ぼくは、今まで、命について深く考えたことがなかったけど、命について学習して命を大切にしながら生きていくことが大切だと思いました。これからも、いろいろなことにどんどんチャレンジして自分の命をどんどん育てていこうと思います。

お母さんへ

ぼくたちは、命をもらって食事をしてしています。つまり、ほかの生き物の命をもらって生きているので、命の大切さをもっと知りたいです。ぼくたちは、学校で5年生で「われら命はぐくみたい」という学習をしています。今は、インゲンマメと米を育てています。最近、育て始めたばかりなので、まだ、そんなに育てられません。今日の授業で、目立たない所が一番大切なんだなと思いました。例えば、花の大切な所は、根の所が大切だということです。これからは、命を大切にしていきます。

お母さんへ

目の見えない人の話を聞きました。目が見えないのに、まわりのがわかってすごいと思いました。進んで何でもやってすごいと思いました。私も進んで何でも、やりたいと思いました。

娘へ

あなたが生まれて、お父さん、お母さんは、あなたからたくさん笑いや喜びなど、幸せを与えてもらいました。本当に生まれてきてくれてありがとう。もらった命を大切に、これからの長い人生を、いっぱい楽しんでくださいね。

息子へ

あなたは、今、命の大切さを勉強しているのですね。命は本当に大切に、素晴らしいものだと思います。自分、友達、周りの人達、動物、植物、色々な命を大切にしてください。思いやりを持って過ごすことが、色々な命を大切にすることにつながると思います。お母さんは、あなたが生まれた時、とても、うれしかったし、ずっとあなたを守り、大切にしていこうと思いました。良い所も悪い所も全部含めて、あなたのことが好きです。これからもよろしくね。

